



令和4年度 第1回学校評価結果について

第1回学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今回も、『確かな学力』、『豊かな心』、『健やかな体』に関する質問と『情報発信』に関する質問を「学校評価保護者アンケート」として夏休み前に実施いたしましたところ、多くの保護者の方にご回答いただき、たくさんの貴重なご意見をいただくことができました。保護者アンケートや児童のアンケートから、多くの児童が学校生活を楽しみ、学習や様々な活動に意欲的に取り組んでいることが分かります。子どもたちは「今できること」を考え、一生懸命に学校生活を送っています。私たちは、これらの結果から見えてきたことを受け止め、嵯峨の地域の子どもたちに何が必要であるのかを話し合い、学校や家庭、地域との連携の中で子どもたちを育てていけたらと考えています。

児童アンケートより



		よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	
確かな学力	ノートに学習したことや考えたことをいねいに書いていますか。	43.8%	48.3%	6.9%	1.0%	(1)
	タブレットを使って調べたり、まとめたりする学習は楽しいですか。	76.4%	19.0%	3.4%	1.2%	
	先生や友だちの話をしっかり聞くことができていますか。	59.6%	37.0%	2.8%	0.6%	
	学校での学習はよくわかりますか。	58.9%	35.1%	5.2%	0.8%	
	授業中に、すすんで手をあげていますか	39.4%	31.1%	19.9%	9.6%	
	ペアやグループで話しあう時には、自分の考えをすすんで話せていますか。	49.0%	38.7%	10.3%	2.0%	
	学習の中で、問題の解き方やまとめ方、工夫の仕方などを考えることは楽しいですか。	50.4%	36.3%	9.9%	3.4%	
豊かな心	宿題は、毎日わざわざずにしていますか。	65.5%	26.0%	6.7%	1.8%	(2)
	学校で学習することは楽しいですか。	63.1%	26.3%	7.6%	3.0%	
	学校や家で、自分からすすんで気持ちのよいあいさつや返事をしていますか。	53.9%	38.0%	5.8%	2.4%	
	友だちや家の人が悲しくなるような、ひどい言葉づかいをしないように気をつけていますか。	68.3%	26.9%	3.4%	1.4%	
	学校行事や学校級活動、委員会活動などで、積極的に意見を言ったり、活動したりできていますか。	43.1%	39.1%	13.6%	4.2%	
	みんなで協力して、いろいろなことに取り組んでいますか。	63.3%	31.5%	4.2%	1.0%	
	人をいじめたり、仲間はずれにしたりないように気をつけていますか。	81.6%	16.0%	1.4%	1.0%	
健やかな体	むずかしいことでも、がんばって挑戦していますか。	60.9%	32.7%	5.4%	1.0%	(3)
	学校や家で、安全に気をつけて行動していますか。	70.7%	25.5%	3.2%	0.6%	
	学校や家での「きまり」を守っていますか。	60.0%	35.4%	4.0%	0.6%	
	自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができていますか。	70.1%	26.9%	2.0%	1.0%	
	学校で配られた手紙やプリントをきちんとお家の人に見せていますか。	67.3%	24.5%	6.0%	2.2%	
情報発信						(4)

【確かな学力】

昨年度の分析結果から、タブレットを使った学習の充実は、嵯峨小学校の子どもたちの学力向上に結び付くと考えてきました。今年度のアンケート結果からも、「タブレットを使って調べたり、まとめたりする学習は楽しい」と答えている様子が見受けられます。(①) 教師がねらいを持って工夫して授業の中で使っていくことで、今後も児童の興味関心に結びつく学習が行えると考えています。特に今年度は低学年の「生活科」中・高学年の「総合的な学習」を見直し、地域の特色を生かした内容になるよう計画を立てて学習することでよりタブレットを使った学習の充実につながると考えています。教科書で学習するのではなく、地域の様子を見たり調べたり、地域の方にお話を聞いたりすることで、課題を見付けその解決に向けて学習をしていきます。その際にも、タブレットを使って記録したり、まとめたり、友だちと意見交流をしたりすることができます。また、タブレットがあることで、「自分の考えをすすんで話す」(②③)という課題の解決にもつながる面があると考えています。子どもたち一人一人の「思考力」「プレゼン力」を育てつつ、友だちとを考えを共有し、学び合うことができる学習手段として有効に活用していきます。

【豊かな心】

(④⑤⑥)の項目は昨年度よりも「できている」と答えている児童が多く、今年度の取組が子どもたちの意欲や興味に結びついているようです。特に高学年は運動会でリーダーとして活動したり、1年生の給食や掃除を手伝いに行ったりする取組ができたことで、自信ややる気、学校のリーダーである自覚が出てきました。委員会活動でも今年度ならではのアイデアで活動してくれているが多く、その取組が全校に広まっています。また、「生活科」「総合的な学習」で地域の方と交流を深める中で、言葉づかいや礼儀、あいさつの大切さを感じたり、地域の方のお仕事への思いや地域への思いを感じたりすることで、理想の大・憧れる大人に出会っている子どもたちもいると思います。今後も子どもたちが未来に向けて頑張っていきたいと思えるような取組を考えていきたいです。

【健やかな体】

⑦の項目については、例年通り「できている」が多く、安心している反面、地域の見守りの方の話や集団登校での話を聞くと、危険なこともあるようで、安全指導を徹底して行うことの大切さを感じています。子どもたちの命を守れるよう、地域・家庭・学校で連携して指導していきたいです。

保護者アンケートより



	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない	わからない	
確かな学力	お子さんは、学習したことを丁寧にノートに書いていますか。	15.3%	51.8%	14.8%	4.7%	13.4%
	お子さんは、調べたり、まとめたりする学習でタブレットやパソコンを使っていますか。	15.6%	36.2%	19.1%	16.0%	13.0%
	お子さんは、人の話をしっかりと聞いて理解できていますか。	16.5%	61.0%	18.6%	1.9%	2.1%
	お子さんは、学校で勉強している内容がよく分かっていますか。	17.3%	64.8%	14.2%	1.9%	1.9% (1)
	お子さんは、自分の思いや考えをすんで話すことができていますか。	20.6%	52.4%	21.9%	3.9%	1.2% (2)
	お子さんは、学習や興味のあることについてわかるまで調べたり、考えたりすることに 관심がありますか。	14.6%	52.7%	24.3%	6.0%	2.5% (3)
	お子さんは、すすんで宿題に取り組めていますか。	25.9%	50.6%	17.7%	5.3%	0.4%
	お子さんは、安心して、楽しく登校することができますか。	44.8%	48.3%	4.1%	2.1%	0.6%
豊かな心	お子さんは、場に応じた気持ちのよいあいさつや返事ができますか。	22.2%	58.8%	15.0%	2.9%	1.0% (4)
	お子さんは、言葉づかいに気付けていますか。	14.4%	57.3%	24.9%	2.9%	0.4% (5)
	学校行事や学級活動、児童会活動などを通じて、子どもの発想を生かした取組が進められていると思われますか。	11.3%	57.9%	6.0%	2.3%	22.5%
	お子さんは、友だちや周りの人と協力して課題を解決できますか。	15.4%	61.5%	6.2%	0.6%	16.3%
	お子さんは、人をいじめたり、なまかまはずれにしたりしないよう行動でていますか。	40.5%	53.7%	1.0%	0.2%	4.5%
健やかな体	お子さんは、夢や希望をもって活動でている思われますか。	16.5%	62.7%	11.1%	1.4%	8.2%
	お子さんは、難しいことでも失敗をおそれずに最後まで挑戦しようとしていますか。	10.9%	52.7%	29.2%	4.5%	2.7% (6)
	お子さんは、学校や家で、安全に気を付けて行動していますか。	27.0%	64.0%	7.2%	1.4%	0.4%
	お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守っていますか。	33.5%	61.1%	3.3%	0.8%	1.2%
情報発信	お子さんは、自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができますか。	26.6%	65.2%	3.3%	0.4%	4.5%
	学校だより、学級だより、学校ホームページ等を通じて、学校・担任からのメッセージや学校の様子がよく分かりますか。	18.6%	68.2%	7.8%	0.8%	4.5%
	京都嵯峨学園の名称について、知っていますか。	32.5%	55.6%	7.0%	0.8%	4.1%
	京都嵯峨学園は、小中の連携した教育活動として取り組めていますか。	12.3%	49.4%	9.3%	1.9%	27.2% (7)
	京都嵯峨学園の教育活動について、情報提供ができますか。	9.1%	48.7%	13.3%	3.8%	25.1% (8)

【情報発信】

京都嵯峨学園（嵯峨中学校・嵯峨小学校・嵐山小学校・広沢小学校4校の小中連携）については、なかなか情報発信が進んでいないのが現実です。そのため活動についても「できている」と回答していただけない原因になっていると考えています。（⑦⑧）しかし、教職員や児童の交流は少しずつ増えています。今年度は、3小学校の6年生と嵯峨中学校との交流（嵯峨中パレード）や3小1中の児童会・生徒会の交流、3小の3年生によるオンラインでの交流等があります。これまでの取組を継続するだけでなく、取組の内容を工夫したり、子どもたちのアイデアで新たな取組を行ったりできるのではないかと考えています。今後も、ホームページや京都嵯峨学園だより等で情報発信に努めています。また、お子さんからも活動内容や感想など聞いてもらえると有難いです。どうぞよろしくお願ひいたします。



【確かな学力】

保護者・児童アンケートからどの項目も概ね「大体できている」と回答していただいているります。今後も今の状態を保ちつつ、より確かな学力を付けていくため、学校としてどのような取組ができるのか考え、実践していきます。（①）

課題としては、例年通り「自分の思いや考えを進んで話す」「学習や興味のあることについてわかるまで調べたり、考えたりすることに关心がある」という項目が挙げられます。（②③）この2つは今年度、特に学校として伸ばしていきたい力としているものです。学習や興味のあることについて、調べ・考え・まとめ・発信する力を学習の中で意識して取り組んでいます。学習に关心を持つことで、わかったことを友だち・学校・地域・家族に伝えたいと思えるのではないでしようか。また、伝えたことによって、質問や感想、アドバイスなどをもらい、さらに学習の幅を広げていけると考えています。「生活科」「総合的な学習」はまさにこの力を伸ばす上で、核になる教科だと考えています。今年度は、この教科をそれぞれ見直し取り組んでいます。子どもたちが自分の興味や関心から学習をスタートさせ、課題を解決するために様々な学習活動を行います。お家でも子どもたちがどのように取り組んでいるのか、興味をもって聞いてもらえると有難いです。学校・地域・家庭が一緒になって子どもたちの学習を応援することも子どもたちの学習意欲に結びつくと思います。

【豊かな心】

概ね「よくできている」という回答が多い中、あいさつ・言葉づかいについては「あまりできていない」という回答が多く、子どもたちの回答と差があります。（④⑤）学校での子どもたちの様子は、あいさつできる子たちが増えているように感じています。児童会のあいさつの取組や周りの友だちと一緒に自然とあいさつできるのかもしれません。また、教職員も「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」と手本になるように積極的にあいさつするようになります。しかし、地域やお家の中では、子どもたちの様子も違うのかもしれません。さらに言葉づかいについても、誰と話すのか相手や場所によって子どもたちの意識が違うのだと考えます。教職員は学校内の子どもたちの様子しか知らないことが多いので、アンケートだけでなく、地域の方や保護者の方から子どもたちの様子を聞き、指導に生かすようにしていこうと思います。

また、失敗をおそれずに最後まで挑戦するという項目についても、学校での活動の中で、自信をつけられるよう工夫したり、挑戦したこと認めたりすることを大切にしていきたいと思います。（⑥）

【健やかな体】

アンケートの結果から例年通り、地域や学校、家庭で子どもたちが安全に過ごせていることがわかります。しかし、学校では万が一の時を想定して、教職員が緊急時の対応ができるように訓練を行っております。例えば遊具からの転落・水泳学習中の事故・食物アレルギーでのアナフィラキシーショックなどの訓練です。実際に事故が起ったと想定してロールプレイを行うことによって、その場でどのような行動をすればよいか考えることができました。また、実際に緊急対応をする場面では、訓練したことを活かして行動できました。今後も子どもたちの命や健康を守るために、すばやく適切な対応ができる教職員集団であるよう努めています。（全体結果より）

～記述欄より～ お子さんとの関わりの中で、お子さんが「成長した」「変わった」と思われるがあれば、お書きください。

- ・少しずつですが、自分でスケジュールを立てて勉強するようになりました。(1年)
- ・人の話を聞く力、自分の意見を言う力が付いてきました。(1年)
- ・特定の友だちだけでなく、クラスや学年を越えて交流を持ち学んでいます。(1年)
- ・恥ずかしくて、近所の人にあいさつができなかつたが、最近は大きな声であいさつできるようになった。(1年)
- ・好きな教科・苦手な教科を意識するようになりました。(2年)
- ・登校がしんどい時でも、「きっと大丈夫」と自分に言い聞かせて登校し笑顔で帰ってきます。(2年)
- ・宿題を自分一人で頑張れることができてきました。(2年)
- ・人を思いやる気持ちが以前より強くなつたと思います。(2年)
- ・登校班で一緒になつた1年生に優しく接したり、手を繋いであげたりしているのを見て成長を感じました。(3年)
- ・学習のことや本を読んで疑問を持つようになり、考えることができるようにになってきました。(3年)
- ・目上の方や大人に対して丁寧な言葉で話すようになりました。(3年)
- ・自分が嫌だと感じることは人にしてはいけないと分かって、友だちと接しています。(3年)
- ・物事を解決する時に、友だちと話して一番良いと思う方法を選んで解決することができるようになりました。(4年)
- ・友だちの行動を見て、自分を顧みることができるようになつています。(4年)
- ・友だちとの関わりの中で、つながりをとても大事にするようになりました。(4年)
- ・学習に対して以前は集中できていないことが多かつたが、最近はわかるまでじっくり取り組めるようになりました。(4年)
- ・高学年としての意識が芽生え、自分たちが何か行動を起こさないと変わらないと言うことがあります。(5年)
- ・自分の目標に向かって少しずつ自分から努力したりするようになりました。(5年)
- ・学校生活の中で楽しいこと、つらいこと、大変なこと、苦手なことなど経験し、心も体も成長しています。(5年)
- ・家族の体調を気にかけたり、楽しいこと嬉しいことを一緒に共感したりできるようになりました。(5年)
- ・物事を客観的に見ることが出来たり、少しずつ感情の切り替えができるようになつたりしている姿に成長を感じます。(6年)
- ・社会や政治について興味が出てきたようで、いろいろ聞いてくるようになりました。(6年)
- ・大きな行事を経験し、学年・クラスへの愛着や仲間意識が増し、学校生活を楽しんでいます。(6年)
- ・ふとした会話の中で、大人のような返事が返ってきたり、自分の考えを答えてくれたり、成長を感じることができます。(6年)

学校運営協議会による学校関係者評価

10月に学校運営協議会の方より令和4年度第1回学校評価結果についての学校関係者評価をいただきました。今回のご意見をもとに本校の取組を点検し、今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。

□ 確かな学力

- ・学習の中でコンピュータ(GIGA 端末)をどのように使っているのかよくわかりました。これからのお子もたちには、正しく使える力を付けていくことが必要だと思います。
- ・ロイロノートスクールという授業支援アプリで、友だちの意見や考えを共有できるのはとてもよいと思います。
- ・タブレットを使ってプレゼンすることは、大人になっていくにつれ本当に大切だと思います。今からその力を伸ばしていくのはとてもよいことだと感じます。
- ・情報モラルやネットでの非行、携帯電話等の依存症などが心配です。保護者と学校が協力して、引き続き指導していくことが大切だと思います。
- ・視力の低下も進んでいると聞いています。コンピュータや携帯電話、ゲーム等の影響も大きいと感じます。
- ・コンピュータや携帯電話、ゲーム等に夢中になり、読書をする子どもが減っていないか心配していましたが、嵯峨小学校の子どもたちは家庭でも本を楽しんでいる子が多いと聞き安心しました。

□ 豊かな心

- ・登下校の時に子どもたちに出会つたら必ず声をかけるようにしています。最近は、ほとんどの子どもがあいさつや返事を返してくれます。
- ・学校で取り組んでいる、「3つのあ」はとてもよいと思います。
- ・いつもあいさつがなかつた子どもが、年度末に「1年間ありがとうございました。」と言ってくれて大変うれしかつたという話を見守り隊の方から聞き、嬉しかつたです。
- ・子どもたちと保護者とでは、あいさつや言葉づかいについての評価が違うので、学校外での様子も知り、「3つのあ」をもっと広げていけるとよいと思います。

□ 健やかな体

- ・地域の中の危険な場所には、電柱幕を設置したり、信号の秒数を長くしたりしています。子どもたちも、自分が事故にあわないように気を付ける意識をもつことが大切だと思います。
- ・横断歩道を渡っている子どもには、途中で戻らないこと・渡り切ることも教えてあげてほしいです。
- ・アナフィラキシーショックや遊具からの転落などを想定して、教職員が訓練していることがわかりました。起こつてほしくないが、何かあった時に子どもたちを守る行動ができる学校体制を作ることは非常に大切です。



令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果より

4月19日に、本校6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」を実施しました。本調査では、国語・算数・理科の3教科のテストと同時に、家庭での過ごし方や学習に対する意識等を問う調査も実施されました。その結果をもとに、生活習慣と学力との関係など、本校の子どもたちの状況についてお伝えさせていただきます。

総合結果(国語・算数・理科)

国語・算数・理科ともに、全国平均ならびに京都府の平均正答率を上回る結果でした。また、本校6年生は特に「思考・判断・表現」の観点において、全国や京都府の平均正答率を大きく上回っています。この結果は、4月に「嵯峨小学校の教育」でお示しいたしました「主体的に学ぶ意欲や態度を育て、確かな学力を身に付けるための丁寧な指導」と児童の「最後まであきらめず取り組もうとする意欲と学びに向かう姿勢」が成果として表れてきていると考えられます。

国語科について

【成果】特に「書くこと」の内容では、「文章全体の構成や書き表し方に注目して文書を整える」、「文章に対する感想や意見を伝え合い文章のよさをみつける」問題とともに全国・京都府の平均正答率を大きく上回り、文字の中で漢字を正しく使う問題もよくできていました。

【課題】全国・京都府と同様に本校でも正答率が低かったのは、「互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる」問題でした。

今後、立場や意図をとらえながら話し合い自分の考えをまとめる機会を増やしていくことを考えます。



算数科について

【成果】特に「図形」の領域では、「図形を構成する要素やその性質・構成の仕方について理解し考察する」問題で全国・京都府の平均正答率を大きく上回りました。

【課題】「数と計算」の領域では「目的に合った数の処理の仕方の考察」、「変化と関係」の領域では「数量が変わっても割合は変わらないことの理解」について全国・京都府と同様に本校でも課題がみられました。

今後、学んだことを生活と結び付けながら考える力をさらに伸ばしていく学習を展開したいと考えます。



理科について

【成果】「エネルギー」「地球」を柱とした領域で、全国・京都府の平均正答率を大きく上回りました。特に「実験の過程を適切に記録する」、「水は水蒸気になって空気中に含まれていることを理解する」問題がよくできていました。



【課題】全国・京都府と同様に本校でも正答率が低かったのは、「日光は直進することを理解する」、「実験結果を基にして分析・解釈し自分の考えを記述する」問題でした。

今後も、自分の考えを、根拠をもってまとめたり話し合ったりする学習を大切にしていきます。

児童質問紙調査から

○ 「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家人と約束したことを守っていますか。」という質問に対し、約70%の児童は、「きちんと守っている」「だいたい守っている」と回答しています。約束を「(全く)守っていない」と回答した児童がいないことから、決めたことは守ろうとする意識が強いこと、正しく使うために「約束を決めておくこと」が大切であると考えます。また、1日にテレビゲームをする時間は全国や京都府の平均より少なく、家にある本の冊数や読書をする時間は全国や京都府の平均を上回っています。子どもたちの学習を支える家庭での取組や地域の協力なども成果となって表れているといえます。

○ 約90%の児童が、「自分にはよいところがある」「自分のよいところを認めてもらっている」「将来の夢や目標をもっている」と回答し、100%に近い児童が「友達と協力するのは楽しい」と回答しています。周りの人と協力し、周りの人の役に立ったり自分を認めてもらっていると思えたりすることは、次の活動や学習の意欲につながると考えます。



本校では、安心して学び合いができる温かい学級集団づくりを基盤に、児童の「探究する力」「考えを発信する力」を伸ばすことを目指して学習を進めています。今後も、児童が自分も人も大切にし、協働しながら高め合うことができるよう、安心して学ぶことができる集団づくり・環境づくりを進めていきます。

おわりに

今回の調査結果から、本校6年生の、粘り強く問題を解決しようとしたり次の学習につなげようとしたりする前向きな姿勢がみられました。今後も、課題の解決に向けて自分で考え主体的に取り組む学習を進め、一人一人を大切にする取組を継続することを通して、児童が安心して力を発揮できるようにしていきたいと考えています。これからも、保護者の皆様と連携し、子どもたちの健やかな育ちと学びの環境づくりを進めていきたいと思います。ご協力のほどよろしくお願ひいたします。